

OUR SPORTS 東京

新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

〒 170-0013 豊島区東池袋 2-39-2
大住ビル 401

TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315

E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp

http://www.ne.jp/asahi/sports/renmei/

11月号 2010年11月10日
発行責任者：萩原 純一

第28回全国スポーツ祭典 スタート！

開幕のつどいが盛大に行われる

10月8日 北区・赤羽会館

全種目から参加者が一堂に会
して楽しく、賑やかに

10月8日、北区・赤羽会館にて「第28回全国スポーツ祭典開幕のつどい」が都連盟や神奈川、埼玉、千葉などの関東の各県連盟との共同で開催され、約80名の関係者が参加しました。今回のように参加者や、様々な種目の関係者が一堂に会し、祭典の成功を誓い合うこうしたイベントは久々の試みです。

祭りのはじまりを告げるゴスペル合唱

まず、地元のコーラスグループ「ゴスペルママ」による祝いの歌が披露され、続いて祭典会長の永井博さんがあいさつ。1963年に始まった祭典をきっかけにスポーツ連盟が形づくられた歴史を紹介して、「スポーツ祭典は、新日本スポーツ連盟の生みの親。今回の祭典を大いに成功させて、これまで私たちが育ててくれた親に恩返しをしよう」と参加者に呼びかけました。

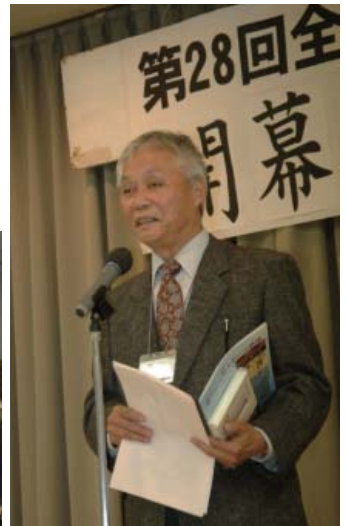
参加者の多くがそれぞれの思いを語る

つどいでは、祭典の最初の開催種目となるゴルフで100人を超える出場者がいることや全国交流駅伝が初めて実施されることなどが紹介されました。また、各種目からの祭典に向けた熱い思いが語られました。昨年の全国ミックスバレーボール大会で優勝した板橋区のチーム「NODA II」の代表相内さんは「連覇を狙います」と決意を表明しました。

8年ぶりに関東で開催される全国スポーツ祭典をみなさんと一緒に成功させるために、都連盟も奮闘したいと思います。



地元のコーラスグループがつどいを盛り上げてくれました



格調高いあいさつを頂いた全国連盟会長の永井博さん



実行委員長の萩原都連盟理事長の合図で乾杯！



連覇を宣言した「NODA II」の相内さん



東京の参加者が続々とそれぞれの決意や思いを語りました

水泳協の活動をしていると 元気をもらえます



東京水泳協議会 副運営委員長

穴原 康子 さん

府中水泳クラブ所属。10家族くらいのクラブ員でドル平を中心に活動している。現在は、今まで利用していたプールが使えなくなり、残念ながら個別に泳いでいるとのこと。



水泳協のパソコンを使って作業をする穴原さん（東京都連盟事務所で）

東京水泳協期待のルーキー

「だんだん、スゴイところに来ちゃったな・・・という感じですよ。」

今年度から、東京水泳協役員として「東京辰巳水泳大会」「オールエイジ水泳大会」などの準備に関わるようになった穴原康子さん。事務所に来てエントリーをまとめたり、さまざまな文書をつくったりと活躍しています。

教えてもらう立場がいつの間にか…。

スポーツ連盟に関わるきっかけとなったのは“ドル平（※）”でした。

「30年ほど前に、市営プールのアルバイト監視員をしていたとき、責任者の方がドル平を教える学校体育研究同志会の先生だったんです。その先生が『ちょっと手伝いに来て』と言って、いろいろなドル平教室に連れてってくれました。そんな中でドル平の指導員になり地元のクラブに入って水泳をするようになりました。」

その府中水泳クラブが東京水泳協議会に加盟していた

ことから、何回か行事のお手伝いをしたことがあると言います。

「中央海の祭典では、はじめは遠泳を教えてもらう立場で参加していたのが、次からは指導員として教える立場になっていました。大会の準備にしても、少しずつお手伝いをしているつもりが、徐々に入り込んでいるような・・・（笑）。今は、教えてもらっていることをなんとか必死にやっています。」

水泳以外にも様々な分野で活躍

今年は初めて東京反核平和マラソンに参加。宣伝カーに乗り、アナウンス役をきっちり務めました。

「参加しているランナーの方々が、暑いなかでも楽しみながら走っているなぁと感じました。スポーツ連盟で活動している人々をいろいろ見ているのが面白いですね。これからは、もっとスポーツ連盟のことを知りたいと思います。」

（インタビュアー 編集委員 佐藤）

※ドル平＝呼吸の仕方に重点を置いて行う泳法。手は息継ぎ、足はドルフィンキック

都民の願いを都政に届けよう！

都民生活要求大行動・都庁一斉要請行動



「都民生活要求大行動」

都民の様々な要求を東京都の予算に反映させるために行われている要請行動です。東京都が各局にて予算作成を行っている8月上旬に、福祉、教育、産業行政、農業など、様々な分野の都民の要求を実行委員会が集約して、東京都に提出します。その後、都側からだされた回答に対し、10月29日に参加している団体がまとまって都庁に集まり都の担当局との直接交渉を行いました。都連盟も様々なスポーツ要求の実現のために要請行動に参加しました。

【スポーツ施設が足りない！】

☆都連盟・萩原：「『どこでも、だれでも、いつまでも』スポーツができるようなビジョンを示して下さい」との要求に対する都からの回答では「都は広域（スポーツ）施設、各自治体が身近な施設」を担当するとなっている。これで本当に2016年までのスポーツ実施率6割以上、スポーツ・フォア・オールの理念を東京都で実現できるのか。都は市区町村任せにせず、責任を持って都民のスポーツ要求の実現に努めるべきではないか。どのようにスポーツ環境を改善するかプランを提示して欲しい。

●スポーツ振興局・沢村氏：都はスポーツ実施率を上げるため市区町村へ援助をしている。区市町村に公有地を貸し出して、スポーツ施設をつくってもらうなどして、スポーツ環境を整えるつもりだ。

☆都連盟・萩原：今までどれだけの実績があるのか。

●スポーツ振興局・沢村氏：現状では事例はない。使ってもらいやすいやり方を考える。

☆都連盟・萩原：人口当たりの公共スポーツ施設数は全国で最低レベル。民間施設やフィットネスがあるから足りていると言うが、実際には料金が高く使いにくいという声があがっている。東京都には、単に施設の数がたくさんあるからもういいんだというのではなく、都民はどのような環境でスポーツを行っているのかを考えて施設増設の計画をたてて欲しい。

【スポーツクラブ支援は、「総合型地域スポーツクラブ」（複数種目）だけ？】

☆都連盟・萩原：都は、地域スポーツの振興として「総合型地域スポーツクラブ」の育成に力を入れているというが、実際には単一種目のクラブが圧倒的に多い。総合型がいけないというわけではないが、現状をしっかりと認識し、単一クラブにもきちんと援助をしてほしい。

●スポーツ振興局・沢村氏：総合型スポーツクラブを作る目的は地域住民が主体的に運営し、誰もが気軽に参加できるようにするため。そのほうがクラブが活性化する。現在行っている援助としては、（総合型スポーツクラブの）リーダーの育成の研修会などを行っている。特に単一クラブを排除する気はない。（ですが、具体的な援助方法は示されませんでした）

要請を終えて… 全体的に、従来通りの回答が多かったように思います。そして、自分達の描いた青写真を上から押し付けて、都民の要求や実態は無視していると感じました。もっと都民の声を聞き、現状を正しく認識してから都民と共に施策を練り上げるのが行政のルールなのでは？スポーツをもっと楽しめる環境をつくるためには、さらにみなさんとともに強く要求していく必要があると感じました。 (編集委員 渡辺)

●新専従職員の紹介



1500km 反核平和マラソンのゴール・長崎にて

「東京都連盟は、10月より専従職員2人体制に」

これまでアルバイトとして仕事をしていました本紙編集委員でもある渡辺良治さん（26）が、10月1日付けで東京都連盟の専従職員として仕事をするようになりました。

都連盟では、萩原理事長と渡辺良治さんの「専従2人体制」となりましたので、これまで以上に都連盟が機能的な動きができるように体制を整えていきますので、種目組織やクラブのみなさんのお役に立てて下さい。 (萩原)

おめでとうございます！

第 47 回東京スポーツ祭典

入賞者発表！

剣道

10月17日（日）
東京武道館第2 武道場

女子個人戦	
優勝	清水沙代子 (日本獣医生命科学大学)
準優勝	清水亜未 (橋戸剣道団)

男子個人戦	
優勝	三瓶重範 (橋戸剣道団)
準優勝	篠成治 (橋戸剣道団)
3位	根本太一 (橋戸剣道団)

女子団体戦	
優勝	日本獣医生命科学大学 A
準優勝	足立西高校

男子団体戦	
優勝	橋戸剣道団 A
準優勝	白桜剣友会 A
3位	白桜剣友会 B
3位	橋戸剣道団 B

「健康体で剣友会で汗を流す幸せと育ててくれる親への感謝の心を忘れない」この言葉を私は青少年の前で説いています。

心身の健康と文化的な生活を支えるものは経済的余裕とスポーツによるストレス解消です。剣道有段者の裂帛（れっぱく）の気合と集中力、瞬発力を見る人を魅力し、真善美を愛し、人としての徳性を磨くことに通じます。剣道の生涯スポーツと平和な社会への寄与を願い、今後も続けていきたいです。

(大会委員長 角田範夫)



バドミントン

10月23日（土）
東京武道館第2 武道場

女子ダブルス	
1部	1位 富永絢子・富永翔子
	2位 関本綾子・田代真紀
	3位 磯部静・鈴木聡子
2部	1位 周藤真奈・柳原悠
	2位 杉本あゆみ・羽若部美保
	3位 野沢安澄・鎌田綾
シニア	1位 碓井もも子・佐藤正恵
	2位 小佐野由かり・坂本恵美子
	3位 安日英・小野里直美

男子ダブルス	
1部	1位 川田陽太・山崎岳史
	2位 久保仁幸・小林歩
	3位 石井暢・倉田武
2部	1位 下村文也・笹谷章太
	2位 後藤浩一・小野正善
	3位 服部峻・磯恭士
シニア	1位 飯島達也・佐藤寛明
	2位 歌野原洋・服部二三夫
	3位 佐藤明彦・高田保彦
3位 江戸弘治・長谷川満	

混合ダブルス	
1部	1位 竹内祐也・富永翔子
	2位 川田陽太・本村久美
	3位 高木信昭・鈴木愛美
2部	1位 小野正善・中川雅恵
	2位 斎藤元伸・斎藤慧
	3位 西 義弘・西方わかな
シニア	1位 中西直樹・斎藤晴美
	2位 佐瀬明彦・佐藤正恵
	3位 鎌倉保之・高橋靖子
3位 高田保彦・碓井もも子	

スポーツ連盟の中でもバドミントンは小ナミック（大ナミックの逆）ながら、各区連盟に種目組織があります。この大会は、10地域で予選大会を実施、そこから勝ち上がった選手、加盟団体からの推薦選手だけによる有力選手だけの大会として、毎年この大会を開催しているので、レベルも高いです。予選の1回戦では楽勝する彼らも、いきなり真剣勝負で始まる、そんなところがこの大会の魅力ですね。今年はシニアの部にも力を入れました。です男子、女子、混合のすべてで試合が成立したのは収穫だったと思います。地区大会、都祭典、全国祭典を開催する中で、いくつかのクラブ・個人が加盟しました。もっと試合に出たいから、というのが加盟の動機です。この方向で良い雰囲気が作れたらいいなと感じました。（東京バド協 大野文明）

サッカー

予選リーグ…6, 7月中の日曜日 決勝トーナメント…9/5、9/26
決勝戦会場…港北橋右岸グラウンド

優勝	irrumattio
準優勝	B E E
第3位	竹の塚
第4位	F L A T 11

今回は天気に恵まれてほとんど中止になることなくスムーズに行われました。参加チームを増やすために、加盟チームには祭典参加費無料にして参加を募るなど工夫しました。結果的に8チームの参加で行われ、1チームの非加盟のチームが参加しました。その非加盟のチームである irrumattio が優勝しました。人数も多くレベルも高いので、現在加盟の呼び掛けを行って今後のリーグの発展に繋がってほしいと考えています。（東京サッカー協理事長 木村勝弘）

バレーボール

10月17日(日)
Bumb(東京スポーツ文化館)



男子の部	
第1位	白金
第2位	NASTY-ONE
第3位	MAX

女子の部	
第1位	CFC 西台
第2位	MARS
第3位	白金

テニス

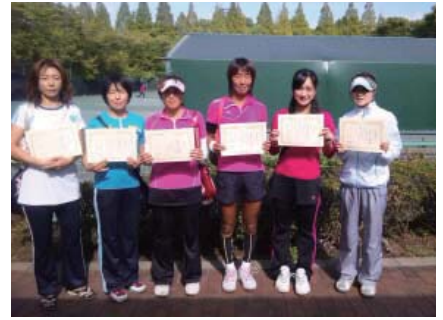
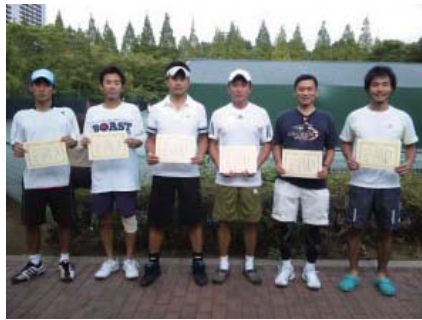
ダブルス…10月3日(日) シングルス…10月24日(日)
都立有明テニスの森公園テニスコート

ミックスダブルス	
優勝	森仁美 尾栢功二
準優勝	高橋隆子 古屋朋久
第3位	青木香 山口毅

男子ダブルス	
優勝	谷圭右 宇津木温
準優勝	末吉徹也 亀山敬一
第3位	大渡拓也 大野豊

女子ダブルス	
優勝	石橋知佐子 山川薫
準優勝	高橋和子 青山裕子
第3位	青野公美 渡邊美菜

※シングルの結果は次号掲載



東京都連盟 NEWS

100チーム以上の参加で大盛況
「中野スポーツ祭典卓球大会団体戦」

●クラブチームの育成を目指して

9月23日、中野スポーツ祭典卓球大会団体戦が中野体育館で開催されました。男子17チーム、女子I部(中野登録チームのみ)33チーム、女子II部(中野登録以外のチーム)66チームの参加です。中野の大会は、年に8回ありますが、この試合だけは優勝カップの関係で女子を2つに分けま

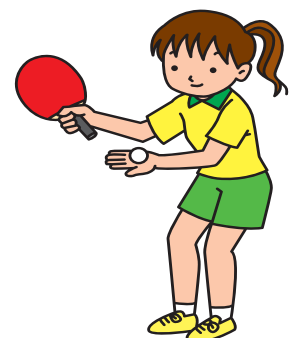
す。その他の大会は他区の人たちと一緒に対戦します。中野の団体戦は同一クラブ員のみで構成するのが条件です。クラブチーム育成の目的で他クラブの人との混成を禁止しています。これには賛否両論ありますが、他区の人でも賛成の方が多いと思いますので、当分はこの方針で行く予定です。優勝は男子がTOM、女子I部が卓研パートナー(B)、女子II部がTOMクラブでした。素晴らしい試合が多く、準決勝からは本部前のコートで行うため、役員も試合に見入って、手元がお留守になることもしばしばでした。

●優勝チームを支えた少女

ほほえましかったのが男子TOMに入っていた小学2年の少女、福田さん

です。強豪相手にダブルスに出場。顔の高さくらいのところでラケットを振って一生懸命戦っているのです。対戦相手も加減してはいるのですが、結構返球していました。試合の後、チームが優勝して賞品を貰うと大喜びではしゃいでいました。TOMの皆様、ありがとうございました。

(中野卓球協議会 稲垣ゆき)



**通算 400 回以上の開催を達成
「月例赤羽マラソン」**

毎月荒川河川敷で行われている月例赤羽マラソンは、先月で406回を数え、35年目を迎えました。第1回は10数名の参加者で始まった大会も最近のランニングブームのおかげで毎月200名以上のランナーが参加する大会に成長しました。

●他の大会にはない魅力があります

月例の特長は、当日受付と参加費の安さ、連続出場表彰、申告タイムレースにあると思います。一般的な大会だと何カ月も前から申し込みをして種目の変更はできませんが、この月例は当日の体調や天候に合わせて申し込めるし、締め切り時間前なら変更も可能という融通がききます。小遣い程度の金額（大人¥500中学生¥300小学生¥100）に参加費を抑えたり、タイムだけでなく継続することの大切さを訴えて、連続出場の参加者を表彰するなど、他にはない魅力をアピールしています。また7、8月は申告タイムレースといって、申込時にタイムを申告して、実際の走ったタイムとの誤差の小ささを競ったりしています。タイムが速くなくても誤差が小さければ表

彰されるので、日ごろ表彰されない参加者も表彰のチャンスがあるので人気があります。

●サポーターも募りさらに大きく

現在参加者増加に伴いタイム集計のスピードアップのためにパソコンでの集計に移行しているところです。これからは誰もが気軽に参加できる大会の良さを残しつつ、ますます大きくしていきたいと思います。現在の大会運営は、スポーツ連盟北区の理事とあかばね楽走会の会員ならびに有志の皆さんで運営しています。運営を手伝ってくれる「月例サポーター」も募集中です。
(北区連盟 藤野哲郎)



**男子は NEGLECT、女子は DOLCE が優勝
「第 37 回杉並スポーツ祭典
バレーボール大会」**

第37回杉並スポーツ祭典バレーボール大会は、10月2日(土)に都大会の予選会を兼ねて行われました。

●2回以上の試合数を確保する

今回は、大会が土曜日ということで、参加したいがメンバーがそろわないので参加できないというチームもあり、残念でした。参加チームは男子7チーム、女子6チームと例年より少なかったのですが、男女とも予選リーグ、決勝戦を行い、2試合を保証出来たので参加チームには好評でした。特に女子は全試合フルセットの熱戦が展開されました。結果は男子はNEGLECT、女子はDOLCEが優勝し、それぞれ都大会に推薦され

後日行われた都大会で男子のNEGLECTは全国スポーツ祭典への出場権を獲得。全国大会での活躍を期待したいと思います。また、大会を日曜日に開催できるように区にも要求したいと思います。と同時に参加チームも増やして、充実した大会運営を目指す努力をしています。

(杉並区連盟理事長・峰村光男)

機関紙・会報いただきました！

- ・「スポーツおおさか」10月号
大阪府連盟
- ・「月刊かながわスポーツ」7月号
神奈川県連盟
- ・「シヤスネージュ」NO.206号
町田シヤスネージュスキークラブ
- ・「Sports Net ちば」No. 101
千葉県連盟
- ・「スポーツ文化」No.228
宮城県連盟
- ・「シーハイル」No.305
シーハイルスキークラブ

都連盟理事会報告

第19回 10/12
17名中 11名出席

経過と予定

- 10/14 共産党都議団懇談会との来年度予算に対する要求懇談会(渡辺、金子、萩原)
- 10/15 全国スポーツ祭典ゴルフ大会(大生ゴルフ場)96人
- 10/16 第五福竜丸展示場の平和賞受賞祝賀会(学士会館)(萩原)
- 10/17 東京スポーツ祭典バレーボール大会(19チーム)
東京スポーツ祭典剣道大会(個人26人、団体戦7チーム)

1. 第28回全国スポーツ祭典の東京都連盟の対応

- ・地域組織と種目組織の全国祭典への関わりをつくる
- ・都内で開催される水泳、卓球、野球、バスケットへの協力体制を議論し、今回は水泳(11/3)とバスケット(12/18, 19)で協力する。水泳大会ではスポーツ連盟のPRブースを設けて参加者へスポーツ連盟をアピールし、加盟を促進する。

2. 定期総会の成功のために

- ・2011年3月12日に開催予定、会場に関しては、12月1日が抽選日なので現

在は未確定です。

・来期の理事会の体制について議論。理事を選出されていない種目組織からも新たに理事を募る。事務局長1名、副理事長2名を補充して、機能強化を図りたい。

3. 全国総会決議を受けての討論 (第7回)

*水泳協議会：来年度は「大会参加者の登録制度」を設けて、連盟への組織化に足を踏み出す。個人加盟の申し込みが増えている。

*卓球協議会：5074人目の会員に到達。要望に応えた大会や運営に努力している結果。

*杉並区連盟：まずは、なんといっても理事会開催を。テニスの組織化に注目。など、各組織、各地域の取り組みやが交流され、教訓的な取り組みを全体に伝えて組織の拡大を促したい。

4. その他

・10月1日より新しく専従職員を採用(渡辺良治さん)

・都連盟理事会と地域、種目組織の交流企画第2弾(ボーリング)を計画中です。連盟員の方はどなたでも参加できます。詳しくは都連盟にお問い合わせください。種目や地域を超えて、みんなでスポーツを楽しみましょう。

10/18	都民連懇談会(12/14に都知事選にむけた集会を開くことを決定)
10/22	OURSPO RTS 編集委員会
10/23	東京スポーツ祭典バドミントン大会 韓国体育市民連帯と共同で「人権シンポジウム」を開催(35名)
10/24	野球オープン大会(ワンデー大会) 韓国市民連帯が赤羽月例マラソンを視察、北区連盟理事会と交流
10/29	都民生活要求大行動・都庁要請行動
10/31	スキー協平和交流駅伝
11/3	全国スポーツ祭典年齢別水泳大会(辰巳国際)スポーツ連盟ブースでPR活動(小林、萩原) 東京自治研修会(明治大学)渡辺
11/6,7	全国スポーツ祭典軟式野球大会(大田、戸田、笹目、八王子、城北公園)
11/8	第20回都連盟理事会
11/27-28	全国スポーツ祭典卓球大会(墨田区総合体育館)

事務局員・渡辺良治 全国ツーリング紀行 その2

8/11(長崎)~9/28(東京) 日本各地を自転車で巡る旅

- ①...8/19
- ②...8/22
- ③...8/23
- ④...8/25
- ⑤...8/28

①本土最南端の佐多岬を後にして向かったのは、かの有名な桜島。自転車なのでむき出しの溶岩を眼のあたりにしながら、



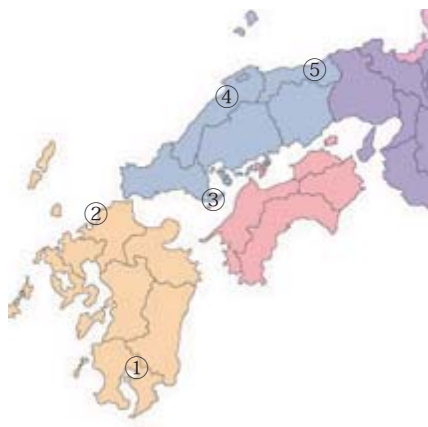
雄大なる桜島

火山灰を全身に浴びて走りました。メガネが無くては走れませんでした。

②鹿児島市内で自転車のメンテナンスをすませ、福岡県では反核マラソンで一度通った街を懐かしみながら、「漢倭名国王」の金印が発見された志賀島へ向かいましたが、そこでパンクというアクシデントに見舞われてしまいました。こういう場合は駅まで行き、自転車屋がありそうな大きな駅まで電車でgo!



金印公園にて金印レプリカを見物した矢先に...



③周防大島では友人の田舎にお邪魔しました。ここはみかんの栽培が盛んなところ。起伏のある島を1日駆け巡り、とても疲れましたが夜のビールと新米のご飯は最高においしかったです。



みかんソフト



④広島から中国山地を越え島根県へ乗り込み石見銀山、出雲大社など歴史的名所を廻りました。6年ぶりに訪れた出雲大社のしめ縄は相変わらずの迫力でした。出雲そばも美味しかったなあ。



庄巻の出雲大社の巨大しめ縄

⑤鳥取県に入り、砂丘が断続的に続く海岸線を風を受けて快走。地元の方にお話を聞くと、鳥取県の海岸は大部分が砂丘で、そこを昔からの努力で農地などに変えてきたのだそうです。その努力に敬意を払いながら、梨狩りを楽しませてもらいました。でもさすがに9日は食べすぎたようです。そういえば、前日もご飯4合(およそ4人前)のカツカレーを食べていたんだっけ...



都連盟スポーツカレンダー 2010年12月、2011年1月

卓球

- ・第28回全国スポーツ祭典団体戦(年代別の部)
12/18(土) 東京体育館
 - ・第28回全国スポーツ祭典個人戦(年代別の部)
12/19(日) 東京体育館
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(男子1~4部)
12/26(日) 町田総合体育館
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(男子5部、王座戦) 1/10(祝) 東京体育館メインアリーナ
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(女子1~3部)
12/26(日) 駒沢体育館
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(女子6部)
1/10(祝) 柴崎体育館
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(女子7部)
1/22(土) 所沢市民体育館
 - ・2010年度後期東京卓球リーグ戦(女子8部)
1/11(火) 東京体育館メイン・サブアリーナ
- 練馬区**
- ・2011年新春卓球大会 1/9(日) 光ヶ丘体育館
- 杉並区**
- ・MerryChristmas シングルス卓球大会
12/23(祝) 上井草スポーツセンター
 - ・第1回杉並平日のペアマッチ大会 1/21(金)
杉並区立高円寺体育館

陸上

- ・検見川クロスカントリー大会 12/19(日)
東京大学検見川総合運動場
- 北区**
- ・月例赤羽マラソン
12/26、1/23(日) 荒川赤羽桜堤緑地土手
- 多摩地域**
- ・月例多摩川ロードレース
12/12、1/9(日) 多摩川・国立ロードコース

水泳

- ・第47回東京スポーツ祭典第12回中長距離水泳大会 12/23(祝) 東京辰巳国際水泳場

テニス

- ・連盟杯テニストーナメント
11/23、28 12/23 有明テニスの森公園
- 北区**
- ・第48回北区スポーツ祭典硬式テニスシングルス大会
12/12(日) 桐ヶ丘体育館コート
- 中野区**
- ・クリスマストーナメント
12/5(日) 哲学堂庭球場
 - ・ニューイヤーテニス交流会
1/16(日) 哲学堂庭球場
- 練馬区**
- ・第17回ウィークデーマッチ
12/2、9(木) 夏の雲公園庭球場
 - ・第2回冬季団体戦
1/30、2/6、13(日) 土支田コート

バドミントン

- ・第66回クラブ対抗リーグ戦
1/29(土) 荒川スポーツセンター
- 北区**
- ・第48回北区スポーツ祭典バドミントン大会
12/23(祝) 桐ヶ丘体育館
- 板橋区**
- ・第47回板橋スポーツ祭典高校生オープン大会
12/23(祝) 26(日) 東板橋体育館、上板橋体育館
- 中野区**
- ・第48回中野スポーツ祭典バドミントン大会
12/18(土) 中野体育館
- 練馬区**
- ・練馬バドミントン教室 12/11(土) 光ヶ丘体育館
 - ・第4回練馬冬季大会 1/8(土) 光ヶ丘体育館
- 新宿区**
- ・第26回新宿スポーツ祭典バドミントン大会
12/4(土) 新宿スポーツセンター
 - ・第26回新宿団体リーグ戦
12/19(日) 新宿スポーツセンター
- 杉並区**
- ・杉並スポーツ祭典バドミントン大会
12/12(日) 妙正寺体育館
- 多摩地域**
- ・多摩スポーツ祭典バドミントン大会
12/11(土) 稲城市総合体育館

サッカー

- 北区**
- ・第48回北区スポーツ祭典フットサル大会
12/5、19(日) 旧西浮間小体育館

バレーボール

- 北区**
- ・第48回北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会(3部) 12/11(土) 桐ヶ丘体育館
 - ・第48回北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会(4部) 12/11(土) 桐ヶ丘体育館
- 板橋区**
- ・ミックスバレーボール大会
1/10(月・祝) 赤塚体育館
 - ・レディースバレーボールオープンリーグ
1/23(日) 赤塚体育館

野球

- 北区**
- ・北区連盟リーグ戦 12/5、19 1/16、30(日)
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場
- 板橋区**
- ・板橋野球リーグ 毎週日曜日
戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

バスケットボール

- 北区**
- ・第48回北区スポーツ祭典バスケットボール大会
12/5(日) 十条台小体育館
- 杉並区**
- ・杉並スポーツ祭典バスケットボール大会
12/23(祝) 永福体育館、大宮前体育館

ウォーキング

- ・鎌倉切通し5口を歩く 12/7(火)
- ・12月度例会 12/19(日) JR日暮里駅集合

※お詫びと訂正

2010年10月号のスポーツカレンダーに誤りがありました。混乱を招いたことをお詫びします。また、以下のように訂正致します。

- ・東京プロGRESSリーグの会場(誤) →小豆沢体育館、大森スポーツセンター
(正) →東京体育館
- ・第28回全国スポーツ祭典卓球個人戦(一般の部)の会場(誤) →大森スポーツセンター
(正) →墨田総合体育館

～編集後記～

全国スポーツ祭典の各種目の大会が始まりました。11月3日は秋晴れに恵まれて、陸上競技大会が千葉で、全国年齢別水泳大会は東京辰巳国際水泳場でそれぞれ開催され、私は、水泳大会の会場へスポーツ連盟PRの役割をもって足を運びました。

890名を超える選手が参加して、35の種目でレースが展開されました。会場が、一流の国際水泳場ということもあって、大変な盛り上がりの中でレースが展開されていました。団体で参加しているところは、応援する皆さんの声援が会場中に清々しく響きわたり、いちだんと雰囲気盛り上げ、興奮を呼びました。

あのあふれるスピードとデッドヒートは、初めて観戦する私の心を躍らせました。私がああスタート台に立って競技に参加するチャンスは来るだろうか。ムムムムム…。

80代の女子選手は、もはやレースに勝つことは自分の目標ではなく、自分自身の記録を更新させることを目標に毎年この大会を楽しむにしているのだと、記録が張り出されるのを今か今かと待っている姿がとても美しく見えました。「残念ながら、今回はダメでした。また、来年挑戦します」と、挑戦することで楽しさを味わっている姿。ひそかに、私も見習わなければならないと反省の思いがよぎりました。

水泳の種目に限らず、「今よりも一歩前進するための努力にこそ」スポーツの楽しみであり、人間が輝ける瞬間かもしれません。全国スポーツ祭典のどの種目でも、そうしたドラマがたくさん生まれるだろうと思いををせました。それにしても、ドラマを演出する水泳大会での役員の方々のフル回転の努力に、心から敬意を表したいと思いました。(萩原)